



平成25年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

高岡万葉遊楽宴

音楽朗読劇

万葉フアンタジスタ 大伴家持

（いやしげよごと）

平成25年10月5日（土）

15時開演（14時開場）

高岡市民会館



大伴家持・石黒 賢



坂上大嬢・麻尋りか



ナレーター、坂上郎女・平栗あつみ

全席指定 1階席 3,000円 / 2階席 2,000円 (当日500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※1歳以上未就学のお子様には、託児サービス(有料)をご利用いただけます。

チケット販売開始 / 8月16日(予定)

プレイガイド / 高岡市民会館、高岡市生涯学習センター（ウイング・ウイング高岡3階）、
高岡市ふくおか総合文化センター（Uホール）、
アーツナビ（富山県高岡文化ホール・富山県民会館・富山県教育文化会館・新川文化ホール）

主催 / 高岡市、高岡市教育委員会
共催 / 高岡万葉遊楽宴実行委員会、(公財)高岡市民文化振興事業団
後援 / 高岡ケーブルネットワーク

〈お問い合わせ〉高岡市教育委員会生涯学習課 TEL.0766-20-1452

大伴家持、1295歳…いまここに帰ってくる。

万葉の代表的歌人・大伴家持が、タイムトリップして現代に蘇ったとしたら、家持は何を見て、何を語ってくれるのだろう。

家持が、万葉のふるさと高岡で語る万葉ファンタジーは、千数百年の時を隔てて、私たちに爽やかな感動を与えてくれる。

万葉のファンタジーを語る人のことを「万葉ファンタジスタ」と名付けました。そもそもファンタジスタとは、ファンタスティックな美技で観客を魅了するサッカーのスーパースターのことですが、もともとは、機知に富んだ台詞や即興芸の得意なスターのことをそう呼びました。文字通り、家持は、綺羅星のごとき万葉歌人の中のスーパースター「万葉ファンタジスタ」だったのでした。

◆主な配役

大伴家持	石黒 賢
坂上大嬢	麻尋えりか
ナレーター、坂上郎女	平栗あつみ
山上憶良	大黒 幸雄 (富山放送劇団)
大伴旅人	岩瀬 洋之 (富山放送劇団)
柿本人麻呂	七味 零 (劇団すばる)
少年家持	楠 将英 (富山第一高等学校)
少年書持	水島 由裕 (富山第一高等学校)

◆出演者プロフィール



石黒 賢

父はプロテニスプレーヤーの石黒修。1983年テレビドラマ「青が散る」で主演デビュー。「好青年」「善人」役を演じることが多かったが、90年代後半から悪役にも挑戦し演技の幅も広がった。テレビドラマ「振り返れば奴がいる」「ショムニ」シリーズ、「新撰組」、映画「ホワイトアウト」「ローレライ」「LIMIT OF LOVE海猿」、舞台「がしんたれ」等々出演作品多数。また、絵本の翻訳「絵本パパこれ読んで!」シリーズを手がけ、子供たちに朗読を聞かせたり、「ウィンブルドンテニス」のスペシャルナビゲーターを務めるなど活動の幅は広い。



麻尋えりか

富山県出身。2002年宝塚観劇団に入団。宝塚での芸名は「麻尋しゅん」。男役ホープとして「ベルサイユのばら」のオスカル役などの主演を努めた後、「アンナ・カレーニナ」のヴィロンスキー役で主役に抜擢される。確かな役作りと豊かな歌唱力で高い評価を得る。2009年退団。麻尋えりかとしてTBS連続ドラマ「おひとりさま」「侍チュート」、映画「歌うヒットマン!」(東京国際映画祭特別招待作品)などに出演。富山県「とやまパープルリボンキャンペーン2011」のキャンペーンキャラクターを務める。



平栗あつみ

桐朋学園短期大学演劇科を卒業後、演劇集団円に入団。つかこうへい氏に見出され、「今日子」「幕末純情伝」「熱海殺人事件」など、つか作・演出の舞台作品に多数出演した。その他主な出演作品に、舞台「新浄瑠璃百鬼丸」「メアリー・スチュアート」「Play zone Mystery」、テレビ「オルトロスの犬」「特上カバチ!!」「3年B組金八先生」「ランチの女王」、映画「病院へ行こう」など多数。

◆音楽と舞踊

演奏
邦楽囃子仙波流家元仙波清彦とその仲間たち
キーボード(久米大作) バイオリン(高橋香織) 小鼓・打物(仙波清彦)
大鼓・打物(望月太意之助) 太鼓・打物(山田貴之) 笛・尺八(竹井誠)

コーラス
富山県立高岡西高等学校合唱部&OGのメンバー
コーラス指導 白銀裕子

舞踊
可西舞踊研究所
舞踊振付 可西晴香

◆衣裳 山口千代子

◆制作スタッフ

脚本 小河原正己
(NHK「日めくり万葉集」プロデューサー)

演出 布施 実
(元NHK富山放送局長
～演出家、プロデューサー)

監修 坂本 信幸
(高岡市万葉歴史館 館長)

音楽プロデュース 仙波 清彦
音楽監督 久米 大作

企画・制作 ドリーム・アンリミティッド(株)
制作統括プロデューサー 新田 美昭



仙波 清彦

日本のパーカッションの第一人者。邦楽囃子方仙波家の長男として生まれ、10歳で歌舞伎界に入り数多くの舞台に出演。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。1978年ザ・スクエア(現:T-SQUARE)を経て1982年「はにおオールスターズ」を結成。1998年より「エイジアン・ファンタジー・オーケストラ」のリーダーとなりアジア諸国をツアー。愛知万博「森の中のパレード」の音楽監督はじめ、舞台「リア王」「新・雨月物語」など数々の音楽プロデュースを担当。



久米 大作

俳優・久米明の息子。キーボーディスト。日本大学芸術学部在学中にプリズムの活動を始める。その後ザ・スクエア(現:T-SQUARE)を経て、近年はミュージシャンとしての活動に加えて、作曲家・プロデューサーとして舞台、映画、CMなどの音楽を広く手がけている。映画「その男、凶暴につき」(監督:北野武)、新国立劇場「東京裁判三部作/夢の裂け目、夢の泪、夢の痲」(作:井上ひさし)、など数々の音楽を手がける。



- 公共交通機関のご利用にご理解とご協力をお願いいたします。
- 都合により公演内容を変更する場合がございます。
- 車いすの方による車でのご来場については、事前にご相談ください。
- 就学前のお子様同伴でお越しの方は、託児サービスをご利用ください。

託児サービス行います(有料) 9月25日(水)までお電話にて申込み願います。

お問い合わせ先/高岡市教育委員会生涯学習課 〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL.0766-20-1452 FAX.0766-20-1644